

インターハイにおける「高校生活動」

高校生活動とは

競技とともにインターハイを形成する車の両輪であり、多様な活動の場を積極的にとらえ、達成感や成就感を得る経験を通して生徒の健全育成に資する。

(全国高等学校体育連盟高校生活動実施大綱から)

4つの活動

- ① 歓迎準備 (207人)
生徒実践委員会を組織し、計画的に歓迎準備
- ② 競技会場でのボランティア (延べ10,947人)
受付、案内、誘導、審判、運営補助、記録、コート整備等
- ③ 総合開会式公開演技への出演 (約1,400人)
和太鼓、三味線、マーチングバンド、ヒップホップダンス、創作ダンス等
- ④ 草花の栽培と装飾 (90人)
草花を栽培し、総合開会式及び競技会場を装飾

東京都生徒実践委員会の構成

合計53校 207名

※イベントの運営やボランティアに興味関心がある高校生を公募し組織

【都立】35校 141名

新宿山吹 両国 橘 東 蒲田 大田桜台 青山 第一商業 江北 葛飾商業
足立西 葛飾ろう 篠崎 竹早 上野 小山台 桜町 芦花 園芸 中野工業
中央ろう 北園 練馬 桜修館 片倉 翔陽 府中 八王子盲 立川ろう 拝島
調布北 町田総合 山崎 東大和 上水

【私立】18校 66名

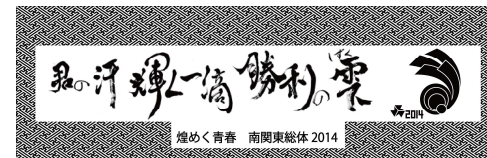
三輪田学園 日体荏原 聖学院 武蔵野 東京 目黒学院 自由ヶ丘学園
八雲学園 駒場学園 白梅学園 日本学園 城西大付属城西 國學院久我山
立川女子 帝京八王子 明星学苑 桐朋女子 玉川学園

東京都生徒実践委員会の活動

【目標】①高校生が大会を支える ②将来に向けて、社会に貢献する意識を育成する

歓迎準備

- ◆ 東京都の魅力で選手を迎える
 - ・ 代表選手へ贈る記念品の検討
東京都伝統工芸である「注染」の手拭い
 - ・ エリアマップの作成
会場周辺の観光スポットを紹介するマップの作成
 - ・ 応援のぼり旗の製作
東京の名所をデザインしたのぼり旗に選手への応援メッセージを記入
- ◆ 大会気運を高める
 - ・ カウントダウンイベントへの参加
イベント会場でリーフレット等を配布し、インターハイをPR
 - ・ 各学校でインターハイをPR
文化祭や体育祭等でインターハイをアナウンスするとともに手作りのポスターやクラス新聞を作成し、開催を広報



総合開会式

- 来場者の案内・誘導
- 総合開会式の歓迎袋を来場者に配布
- 会場内の来場者に、飲料水を提供
- 各競技種目及び競技会場を映像で紹介
- 生徒実践委員会委員長による「歓迎のことば」
- 各都道府県選手団の入場行進時に、歓迎パフォーマンス